

平成30年度

事業報告

公益財団法人 瀬戸市文化振興財団

目 次

I. 事業概要	1
II. 事業説明及び事業実績	
1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業 （公益目的事業1）	5
2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業 （公益目的事業2）	12
3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業 （公益目的事業3）	16
4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業 （収益事業1）	20
III. 庶務の概要	21
IV. 付属明細書	25

I. 事業概要

当財団は、平成30年度事業の実施にあたり、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、市民をはじめ皆様に親しまれ、満足いただける事業展開に心がけてまいりました。

一方で、国や市からの補助金を受け事業を実施する法人として、財務状況の分析を的確に行い、効率的な経営に努めるとともに、受益者負担による自主財源の確保にも積極的に取り組み、安定的かつ持続的な財団運営に努めてまいりました。

瀬戸市の文化行政と目的を共有した事業展開を図り、文化芸術振興と文化財保護の一翼として、「やきもの」を基軸とした文化を育むまちづくりに寄与するため全力で取り組んでまいりました。

特に平成30年度の事業においては、音楽鑑賞事業としてジャズ音楽の公演、ガラス教育機関ネットワーク会議（GEN）の開催及びその関連事業を新たに組み込むとともに、藤井聡太棋士の活躍によって注目を浴びている将棋文化の市民等への普及啓発を図り、地域の活性化につなげていくための事業の支援を拡充しました。

1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業 （公益目的事業1）

文化芸術の振興を図るため、瀬戸市の文化施設を活用してさまざまな分野の鑑賞事業や体験事業などの機会を提供するとともに、市民が身近に文化芸術に触れる場を安定的に確保、提供することにより、ゆとりと潤いが実感できる豊かな市民生活に寄与することを目的に取り組みました。

【舞台鑑賞の機会を提供する事業】

文化ホール公演事業は、「春風亭昇太 独演会」、「キエフ・クラシック・バレエ 新春バレエ祝賀コンサート」、「民謡魂ふるさとの唄 公開収録」、「名古屋フィルハーモニー交響楽団ファミリーコンサート」の各ジャンル4公演を開催し、幅広い年齢層の方にご鑑賞いただきました。

人気が定着している陶壁クラシックコンサートに加えて、新たにジャズ音楽の公演を演者と対話できる距離感を演出し開催しました。また、陶壁クラシックコンサート関連事業として、こどもと一緒に気兼ねなくコンサートに参加できる事業を実施しました。

舞台芸術や文化施設に関心をもつきっかけづくりとして、バックステージ見学ツアー、ピアノ演奏体験や名古屋フィルハーモニー交響楽団に演奏指導をしていただくなど体験型事業を開催することで、舞台芸術や文化施設の利用について理解を広める事業を実施しました。

【美術鑑賞の機会を提供する事業】

美術館では、特別企画展、特別展、企画展を開催しました。

このうち、特別企画展「第33回風景の会絵画展―瀬戸を描く―」では、作家が所属団体を越えて集まり、日本遺産のまち「瀬戸を描く」をテーマに風景画を展示し、瀬戸の多彩な表情の作品に触れていただく機会となりました。

特別展では、瀬戸との関わりがある越中瀬戸焼を江戸時代から現代に至るまで

展示する「越中瀬戸焼―桃山から現代へ―」や「絵画で国立公園めぐり―巨匠が描いた日本の自然―」を全国4会場のひとつとして開催しました。そのほか、ガラス教育機関の作品展「ガラス表現の今」、東京国立近代美術館工芸館が所蔵する工芸作品による日本の近現代工芸の美と技を伝える「多彩なる近現代工芸の煌めき」を開催するなど、多様な芸術文化を紹介し、多くの来館者にご鑑賞いただきました。

また、美術館の展示の企画にあわせてワークショップ、講演会、北川民次のアトリエ公開などの関連事業を実施しました。

新世紀工芸館では、陶芸やガラス工芸の今を紹介する施設として、第一線で活躍する若手作家等の多彩で創造性に溢れた作品を広く紹介する企画展を開催するとともに、次世代に繋がる新たな陶芸、ガラス工芸文化の創造に努めました。

また、陶芸作品やガラス工芸作品に気軽に触れることのできるギャラリー展示にも心がけました。

瀬戸染付工芸館では、呉須と呼ばれる顔料による青一色の濃淡で表現する瀬戸染付の繊細で鮮やかな作品をご覧いただく機会を提供しました。伝統的な瀬戸染付の魅力をより多くの皆様にお伝えするため、さらなる工夫やPR活動に努めてまいります。

【体験活動の機会を提供する事業】

やきもの文化、技術などを多くの人々に知っていただくため、新世紀工芸館では、陶芸やガラス工芸に、初心者でも気軽に参加でき満足いただけるような工房体験に努め、親しんでいただける機会としました。

また、瀬戸染付工芸館の染付体験では、さまざまなニーズに応じた、初心者から上級者まで気軽に体験でき、満足いただけるメニューの提供に努め、染付技術の理解と普及に繋げました。

文化体験講座では、文化団体の協力のもと次世代を担う子どもたちの新しい体験と楽しい思い出づくりの一助としました。

また、子どもたちに将棋の魅力や楽しさを伝えるため、「第2回瀬戸こども将棋大会」を開催し、第1回を上回る参加がありました。将棋大会の開催に加えて将棋文化の市民等への普及啓発を図り、地域の活性化につなげていくための事業を支援しました。

【国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業】

国際的に活躍するガラス工芸作家2名を瀬戸に招聘し、滞在制作を行うアーティスト・イン・レジデンスを実施しました。また、招聘作家の作品の世界や創作活動の紹介を通して作家の理解を深めるとともに、招聘作家の指導のもと、粘土・ガラスを素材とした造形を体験する機会を提供しました。あわせて、滞在制作作品の展覧会を開催しました。

【文化芸術に触れる場の提供を行う事業】

文化ホールや文化交流館を文化芸術に親しむ機会として安定的に提供し、文化団体等の主体的、創造的な活動に繋げることができました。前年度と比較して利用件数で4.7%（149件）、利用者数で7.0%（16,462人）の増加

となりました。

また、使用率(使用日数÷使用可能日数)から分析しますと、文化ホールでは、年間70%程度で比較的高い使用率を継続しており、増加傾向がつづいています。文化交流館の会議室等では、平均使用率が65%程度で、前年度より4%増加しました。和室の使用率も46%となり前年より10%程度増加しました。

今後とも、適正な管理及び運営に努め、施設利用の促進を図ってまいります。

2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業（公益目的事業2）

陶芸やガラス工芸などに関する分野の専門知識、技能を習得する人材育成事業や創作、発表といったコンクールなどを実施することで、市民の主体的な文化芸術活動を支援奨励することにより、地域の文化芸術の振興に寄与しました。

【人材育成の機会を提供する事業】

陶芸やガラス工芸の創作活動の場である新世紀工芸館、瀬戸染付の保存、伝承の場である瀬戸染付工芸館の両施設では、次世代を担う作家の輩出を目指し、これまで多くの若者を研修生として受け入れてきました。

特に平成30年度は、全国から20のガラス教育機関が本市で一堂に会すガラス教育機関ネットワーク会議（GEN）を開催し、学生・学校間の交流や学生支援、情報交換を目的に、海外のガラス作家によるシンポジウム、スライドレクチャー、吹きガラスの公開制作等を実施したほか、瀬戸市のツクリテ支援制度及び新世紀工芸館の研修制度の紹介を行い、新たな研修生獲得に向けてのPRに努めました。

【文化芸術活動を支援・奨励するための事業】

歴史を重ねてきた第71回美術展や第67回文芸発表会には、部門により差異はあるものの、平成30年度も多くの皆さんからご応募いただき、関心の高さが伺えます。今後もより多くの皆さんからご応募いただけるようPR活動などに取り組んでまいります。

文化芸術活動の発表機会を提供する事業では、瀬戸市文化協会と連携しながら文化の祭典を加盟する60を超える文化芸術団体が、日頃の研鑽の成果を発表する機会として文化ホールを提供し、今後の活動に繋げていただきました。

また、ふれあい芸術展では、「日本の四季」を作品テーマとし、「春・夏・秋・冬」に分けて展示を行い、来館者に楽しんで鑑賞いただける機会を提供できました。

さらに、いけばな展では、各流派による花の共演が来館者の目を引き、また趣のある陶祖公園などの茶室を会場に行われた茶会では、多くの方に茶の心にふれていただくことができました。

3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業（公益目的事業3）

瀬戸は平安後期から現代にかけて1000年余の歴史を持つ、国内を代表する陶磁器産地であり、その歴史は我が国の窯業史にとって重要な位置を占めると同時に、郷土の歴史にとっても重要な産業史であるといえます。

本市の最大の特徴である窯業の歴史についての調査、資料収集、資料整理、研究

を通して、情報並びに学習活動の機会の提供を行いました。

また、市内で唯一の埋蔵文化財調査機関として、記録保存のための調査や学術調査を実施し、資料の保存や公開を行いました。

【埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業】

当財団の使命から、文化芸術活動の振興とともに文化財保護活動は、やきものを基軸とした一体的な事業展開が求められております。そのうち文化財保護活動では、調査、研究、保存、活用といった点において、さまざまな角度から成果を明らかにし、展示、公開など情報提供に取り組んでまいりました。

発掘、試掘、確認調査では、市内遺跡である穴山窯跡を始め6か所を調査し、貴重な資料が得られるとともに、今後出土品の整理を進め、成果報告書の作成とともに、保存、活用に繋げてまいります。

【窯業史や文化財の調査・研究、資料の収集・整理を行い、成果の情報提供を行う事業】

瀬戸焼を中心とした文化財や窯業史に関して情報提供することにより、窯業史研究の発展に資するとともに、郷土の文化財や歴史への興味を喚起し、知識教養を深めるため、瀬戸焼データベースの構築、研究紀要の発刊を行いました。

【文化財に関する学習活動の機会を提供する事業】

文化財に関する学習活動では、講演会や企画展示などの充実を通じて、郷土の歴史に関心を持ち、次世代に伝える文化財思想の普及に努めたほか、小学校などに講師を派遣し、文化財や歴史についての理解を深める学習機会の提供に努めました。

4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業（収益事業1）

瀬戸市より管理運営を受託している文化センターの各施設について、空き時間の有効利用を図り、利用促進に繋げることを目的として、公益目的事業以外に貸与しました。

貸与実績の主な内容を見ますと、市役所等官公庁及び関係機関が、総会、大会、打合せ会議、全市的な催し物などに利用される場合のほか、民間企業並びに団体による健康診断業務、各種相談業務、セミナー、研修会、勉強会、会議など幅広く利用していただいております。

中心市街地からも近く駐車場も完備しており、施設利用には適していることから、例年、同程度の利用実績があります。

今後とも、効率的な施設の維持管理に努め、一層の利用促進を図ってまいります。

Ⅱ. 事業説明及び事業実績

1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

(公益目的事業1)

(1) 舞台鑑賞の機会を提供する事業（主催公演事業）

① 文化ホール公演事業

内容：文化センター文化ホールを会場とし、各ジャンルや幅広い年齢層に対応した鑑賞型ホール事業を開催しました。

事業名	主催又は委託先	開催日	入場料	入場者数
春風亭昇太 独演会 (共催)	エイフル企画(株)	8/29(水)	S席 4,000 円 A席 3,000 円 B席 2,000 円	907 人
キエフ・クラシック・バレエ 新春バレエ祝賀コンサート	(株)インプレサイオ東京	1/13(日)	2,000 円	452 人
「民謡魂 ふるさとの唄」公開収録 (共催)	NHK名古屋放送局	1/20(日)	無料	972 人
名古屋フィルハーモニー交響楽団ファミリーコンサート みんなのオーケストラ	あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会	2/17(日)	一般 1,500 円 4歳以上 中学生以下 500 円	1,254 人

② 音楽鑑賞・音楽活動普及公演事業

内容：文化ホールのロビーや美術館を活用し、演者と対話できる距離間で上質なクラシック音楽やジャズ音楽を気軽に楽しむ機会を提供しました。

事業名	開催日	入場料	入場者数
陶壁クラシック 2018 春 ドイツの歌、日本の唄	5/13 (日)	500 円	87 人
Jazz Juzz つなぎ vol.1	6/22 (金)	1,000 円	136 人
美術館ロビーコンサート ギターとヴァイオリンで奏でる“自然”	7/14 (土)	無料 要美術館入館料	103 人
陶壁クラシック 2018 夏	8/26 (日)	500 円	98 人

陶壁クラシック 2018 秋 古い楽器なのに新鮮！チェンバロで聴くバロックの華	9/24 (祝・月)	500 円	105 人
陶壁クラシック こども向け関連事業 チェンバロはどんな楽器？	9/24 (祝・月)	無料	36 人
美術館ロビーコンサート 多彩なる現代アコーディオンの煌めき	12/8 (土)	無料 要美術館入館料	81 人
Jazz Juzz つなぎ vol.2	12/19 (水)	1,000 円	132 人
陶壁クラシック 2018 冬 朗々と歌うチェロとピアノの響きに包まれて	1/26(土)	500 円	103 人
陶壁クラシック こども向け関連事業 チェロとピアノの響きを感じてみよう！(瀬戸ライオンズクラブ助成公演)	1/26(土)	無料	63 人

③ 舞台芸術体験型事業

内容：舞台芸術や文化施設に関心を持つきっかけづくりとして、文化センターの施設を活用し、幅広い年齢層の方が参加できる体験型の事業を実施しました。

事業名	開催日	入場料	入場者数
1日お仕事体験「コンサートスタッフはどんなヒト？」	7/28 (日)	無料	9 人
「コンサートピアノ演奏体験」	8/25 (金)・ 27 (月)	無料	92 人
ワークショップ 名フィル演奏クリニック	2/11 (土)	無料	43 人

(2) 美術鑑賞の機会を提供する事業（企画展開催）

① 美術作品の展示を行う事業（美術館企画展）

内容：美術館企画展事業として、特別企画展、特別展、企画展を開催しました。

展覧会

() 内は前年度

事業名	開催期間	入館料	入館者数
特別展 せとものフェスタ 2018 「越中瀬戸焼ー桃山から現代へー」	4/14(土)～ 6/10(日)	大人 500 円 高大生 300 円	1,420 人

特別展 小杉放菴記念日光美術館所蔵 絵画で国立公園めぐり ―巨匠が 描いた日本の自然―	6/16(土)～ 7/29(日)	大 人 500 円 高大生 300 円	1,773 人
特別展 ガラス表現の今 GENーガラス 教育機関ー作品展	8/4(土)～ 9/24(月)	大 人 300 円 高大生 200 円	1,423 人
特別企画展 瀬戸市制 89 周年記念 第 3 3 回風景の会絵画展 ―瀬戸を描く―	10/6(土)～ 11/25(日)	大 人 300 円 高大生 100 円	2,915 人
特別展 東京国立近代美術館工芸館名品展 多彩なる近現代工芸の煌めき特別展	12/1(土)～ 31.2/17(日)	大 人 500 円 高大生 200 円	2,037 人
企画展 瀬戸国際セラミック&ガラスア ート交流プログラム 2018ー2019 招聘 作家作品展	2/23(土)～ 3/24(日)	大 人 300 円 高大生 200 円	454 人
企画展 瀬戸市美術館収蔵名品展			
瀬戸市美術館 年間開館日数	307 日 (323 日)	年間入館者数	10,188 人 (19,338 人)

(関連事業等)

演 題	講 師	開催日	開催場所	参加者数
スペシャル ギャラリートーク	釋永由紀夫 氏 (陶芸家 かなくれ会代表)	4/14 (土)	美術館展示室	15 人
スペシャル ギャラリートーク	鈴木日和 氏 (小杉放菴記念日 光美術館学芸課長)	6/16 (土)	美術館展示室	34 人
ワークショップ 「水彩画の技法を使 って描いてみよう」	加藤英 氏	6/24 (日)	文化センター 文化交流館	32 人
北川民次アトリエ公 開		6/30 (土) 7/1 (日)	北川民次 アトリエ	258 人
まちめぐり	学芸員の解説によ るまちめぐり	7/16 (月祝)	市内	13 人

ワークショップ 「テンペラってなん だろう？－絵画の始 まりについて－」	加藤錠次 氏	10/6 (日)	文化センター 文化交流館	12 人
スペシャル ギャラリートーク	加藤勁 氏 他	10/27 (土)	美術館展示室	48 人
講演会「日本の近現 代工芸の歩みから現 在（いま）を考える」	唐澤昌宏 氏 (東京国立近代美 術館工芸館工芸課 長)	12/22 (土)	文化センター 文化交流館	38 人
タッチ&トーク	今井陽子氏 (東京国立近代美 術館工芸館 主任 研究員) 他	2/2 (土)	文化センター 文化交流館	18 人

② 陶芸・ガラス工芸作品に特化して展示を行う事業（新世紀工芸館企画展）

内容： 展示棟では、陶芸及びガラス工芸分野等における作家を中心に、交流棟では季節ごとにテーマを設けた企画展を開催しました。

（展示棟企画展）

（ ）内は前年度

事業名	開催期間	入館者数
ガラス企画展 「井上剛 谷口嘉一集 散する光－」	3/31～6/17	1,328 人
陶磁／栄木正敏・絵画／栄木房子展 「ハッピーアワー」	6/23～9/23	2,710 人
アーティスト・イン・レジデンス作家展	10/13～11/11	477 人
第7回そば猪口アート公募展	11/17～31.1/20	1,015 人
瀬戸市新世紀工芸館 第15期研修生修 了作品展・第16期研修生作品展	31.1/26～3/17	4,286 人
工芸館展示棟 年間開館日数	267 日 (272 日)	年間入館者数 9,816 人 (7,667 人)

（交流棟企画展）

（ ）内は前年度

事業名	開催期間	入館者数
「陶とガラスの春のインテリア展 同時 開催 五月人形展」	4/1～5/20	1,089 人
「陶とガラスのとおきのおきのうつわ展」	5/26～7/22	750 人
「日本のガラス展 同時開催瀬戸焼展」	8/4～9/30	1,955 人

「Setoしごと展」	10/6～11/18	747 人
「陶とガラスの冬のおくりもの展」	11/24～1/13	787 人
「春を楽しむうつわと雛まつり展」	1/19～3/10	2,832 人
工芸館交流棟 年間開館日数	262 日 (273 日)	年間入館者数 8,160 人 (8,126 人)

③ 歴史的工芸品の展示を行う事業（瀬戸染付工芸館企画展）

内容： 伝統的なやきものである「瀬戸染付」の歴史的な品を展示する企画展を開催しました。

() 内は前年度

事業名	開催期間	入館者数
企画展「山水の景色－瀬戸染付－」	3/28～6/25	1,347 人
企画展「染付－青と白－」	6/27～9/24	1,273 人
企画展「明治時代の瀬戸染付－小品を中心に－」	9/26～12/27	1,309 人
企画展「絵付の表現－瀬戸染付の技－」	31.1/5～3/25	1,194 人
染付工芸館 年間開館日数	308 日 (307 日)	年間入館者数 5,123 人 (7,607 人)

(3) 体験活動の機会を提供する事業

① 体験活動を行う事業

内容： やきもの文化や技術を伝えるため、各種体験教室等を開催しました。

また、次代を担う子どもたちを対象として文化芸術を体験する機会を提供するため、文化団体が実施する体験講座や瀬戸こども将棋大会を支援しました。

(ア) 新世紀工芸館体験事業

() 内は前年度

事業名	開催期間	参加者数
「陶芸体験」 ロクロ体験、手びねり体験、絵付け体験	毎月第1、第3日曜日の 午前・午後	213 人 (179 人)
「ガラス体験」 吹きガラス体験、サンドブラスト体験	年11回	114 人 (84 人)

(イ) 瀬戸染付工芸館体験事業

() 内は前年度

事業名	開催期間	参加者数
「瀬戸染付体験教室」	4月～3月(月1回)、夏休み企画1回	248人 (229人)
「常設染付体験」	通年	作品 764個 (573個)

(ウ) 文化体験講座

() 内は前年度

事業名	開催期間	参加者数
夏休み期間中子供向け講座(19講座) 日本舞踊、マジック、書道、囲碁、箏、押し花、日本画、津軽三味線、太鼓、水彩画、茶道、フラダンス、彫刻、陶芸など	7/23(月)～8/31(金)	319人 (318人)

(エ) 瀬戸こども将棋大会

事業名	開催期間	参加者数
第2回瀬戸こども将棋大会	8/19(日)	参加者数 159人 来場者(500人)

(4) 国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業(国際セラミック&ガラスアート交流プログラム)

内容： 国際的に活躍するガラス工芸作家を瀬戸に招聘し、滞在制作を行うアーティスト・イン・レジデンスを実施しました。また、招聘作家の作品の世界や創作活動の紹介を通して作家の理解を深めるとともに、招聘作家の指導のもと、粘土・ガラスを素材とした造形を体験する機会を提供しました。あわせて、滞在制作作品の展覧会を開催しました。

また、アーティスト・イン・レジデンス(AIR)事業の運営課題等をテーマにした研究会に参加しました。

(ア) アーティスト・イン・レジデンス

招聘作家	分野	国名	滞在期間
バイバ・ゼニテ	ガラス工芸	ラトビア	8/11(土)～9/18(火)
扇田克也	ガラス工芸	日本	8/13(月)～9/26(水)

(イ) スライド・レクチャー&公開制作

招聘作家	開催日	開催場所	参加者数
バイバ・ゼニテ	9/1(土)	新世紀工芸館工房棟	40人

扇田克也	9/22（土）	新世紀工芸館工房棟	40 人
------	---------	-----------	------

(ウ) 招聘作家作品展

出 品 者	開催期間	開催場所	入館者数
バイバ・ゼニテ	2/23（土）～ 3/24（日）	瀬戸市美術館	454 人
扇田克也			

(エ) 研究会

事 業 名	開催日・開催場所
アーティスト・イン・レジデンス研究会	9/23(日)・24(祝・月) 女子美術大学
アーティスト・イン・レジデンス研究会	12/11(火)・12(水) 滋賀県陶芸の森

5) 文化芸術に触れる場の提供を行う事業（文化施設運営事業）

内容： 瀬戸市から指定管理者として受託した文化施設を市民の文化活動の場として提供しました。

① 市民文化に触れる場の提供（地域文化広場運営事業）

（文化ホール）

会 場	平成30年度		前年度		対前年度比（％）	
	件数(件)	人数（人）	件数(件)	人数（人）	件数	人数
ホール	261	110,916	240	99,382	108.8	111.6
リハーサル室(1)	154	5,748	196	7,949	78.6	72.3
リハーサル室(2)	99	1,333	100	1,188	99.0	112.2
リハーサル室(3)	62	745	76	740	81.6	100.7
小計	576	118,742	612	109,259	94.1 -36 件	108.7 9,483

(文化交流館)

会 場	平成30年度		前年度		対前年度比(%)	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数	人数
11会議室	406	14,053	314	13,438	129.3	104.6
12会議室	275	14,487	264	13,601	104.2	106.5
13会議室	492	13,745	485	15,301	101.4	89.8
21会議室	208	10,640	182	8,638	114.3	123.2
22会議室	201	19,867	256	18,787	78.5	105.7
31会議室	247	25,154	244	24,662	101.2	102.0
32会議室	327	4,652	334	5,520	97.9	84.3
ギャラリー	492	20,597	219	17,102	224.6	120.4
和 室	166	5,394	127	4,660	130.7	115.8
茶 室	108	2,417	105	2,318	102.9	104.3
小計	2,715	131,006	2,530	124,027	107.3 185 件	105.6 6,979 人
総合計	3,291	249,748	3,142	233,286	104.7 149 件	107.0 16,462 人

②工芸文化に触れる場の提供（新世紀工芸館運営事業）

事 業 名	開催期間	開催場所	入場者数
セラミックアート招き猫展 招き猫大賞作家展	9/29～10/8	展示棟	1,126 人
瀬戸原型陶彫会作品展	31.3/15～3/20	交流棟 2 階	108 人

2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業（公益目的事業2）

(1) 人材育成の機会を提供する事業（人材育成事業）

内容： 新世紀工芸館は陶芸・ガラス工芸の創作活動の場として、また、瀬戸染付工芸館では瀬戸染付の技術の保存・伝承を図るため、技術・技能を習得するための研修事業を行いました。

(ア) 工芸分野における人材育成を行う事業

コース	15期生	16期生	研修生計
陶芸コース	2人	2人	4人
ガラス工芸コース	2人	0人	2人

※ 陶芸工芸コース16期生 8月退館1名

() 内は前年度

事業名	開催期間	開催場所	入館者数
研修生による招き猫展	9/27～10/8	新世紀工芸館 ギャラリー	274 人 (431 人)
瀬戸市新世紀工芸館 第15 期研修生修了作品展 第16 期研修生作品展	31.1/26～ 3/17	新世紀工芸館 展示棟	4,286 人 (1,133 人)

(イ) 瀬戸染付技術における人材育成を行う事業

29年度入館生	30年度入館生	研修生計
0 人	0 人	0 人

(ウ) Glass Festival in SETO-GEN(ガラス教育機関ネットワーク会議)に関する事業

事業名	開催日	開催場所	参加者数
「GEN 会議」参加教育機関による連携会議	9/15	瀬戸蔵 多目的ホール	44 人
「海外でガラスを学ぶ方法」シンポジウム	9/15	瀬戸蔵 多目的ホール	180 人
吹きガラス公開制作	9/15	新世紀工芸館 ガラス工房	160 人
「ガラス教育の展望」シンポジウム	9/16	瀬戸蔵 多目的ホール	210 人
「世界のガラスシーン」スライドレクチャー	9/16	瀬戸蔵 多目的ホール	200 人
瀬戸市美術館特別展 「ガラス表現の今 GEN—ガラス教育機関—作品展」	8/4～9/24	瀬戸市美術館	1,423 人

(2) 文化芸術活動を支援・奨励するための事業

① コンクール(美術展・文芸発表会)

(ア) 美術作品のコンクールを行う事業(第71回瀬戸市美術展)

内容： 日本画・洋画・彫刻・陶芸・書道・写真・工芸美術の7部門で作品を広く公募し、優れた作品を表彰するとともに、入賞作品は展示を行いました。

部門	応募点数(内入選数)		美術展開催期間・場所
	平成30年度	平成29年度	
日本画	17(14)	21(17)	10/24(水)～28(日) 入場者数 1,909 人 (前年度 2,473 人)
洋画	120(97)	141(105)	

彫 刻	12(11)	16(16)	文化センター文化交流館
陶 芸	36(32)	39(32)	
書 道	23(21)	30(30)	
写 真	138(108)	136(106)	
工芸美術	29(22)	38(38)	
合 計	375(305)	421(344)	

(イ) 文芸作品のコンクールを行う事業（第67回瀬戸市文芸発表会）

内容： 俳句・川柳・短歌・詩の部門で作品を公募し、優れた文芸作品は表彰するとともに、文芸誌「窯火」を発刊し作品を紹介しました。また、講師を招き記念講演会を開催しました。

() 内は前年度

部 門	選者選句	自選句	開催日・会場
俳 句	《一般の部》 応募句数 533 句 (448 句) 特選 12 句、入選 72 句 《小中学生の部》 応募句数 691 句 (906 句) 特選 4 句、入選 88 句	応 募 句 数 221 句 (172 句)	11/18(日) 表彰式 記念講演会 横田欣子氏
短 歌	《一般の部》 応募歌数 369 首 (235 首) 特選 6 首、入選 54 首 《小中学生の部》 応募歌数 36 首 (15 首) 特選 2 首、入選 6 首	応 募 歌 数 130 首 (71 首)	参加者数 約 80 人 文化センター 文化交流館
川 柳	《一般の部》 応募句数 450 句 (384 句) 特選 6 句、入選 44 句 《小中学生の部》 応募句数 149 句 (343 句) 特選 2 句、入選 16 句	応 募 句 数 195 句 (159 句)	
詩	《一般の部》 応募詩数 49 編 (38 編) 特選 2 編、入選 6 編 《小中学生の部》 応募詩数 20 編 (9 編) 特選 1 編、入選 3 編	応募詩数 9 編 (8 編)	

② 発表する機会を提供する事業（市民文化活動支援事業）

（ア）舞台における文化活動の発表を行う事業（文化の祭典）

内容： 市民の文化芸術活動を促進するため、邦楽、詩吟と民謡、洋楽Ⅰ、洋楽Ⅱの４部門で「文化の祭典」を実施しました。

部 門	開催日	参加人数	開催場所
文化の祭典 「詩吟と民謡」	5/20(日)	約 580 人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「邦楽」	5/27(日)	約 470 人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「洋楽 Ⅱ」	6/10(日)	約 550 人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「洋楽 Ⅰ」	6/24(日)	約 460 人	文化センター 文化ホール

（イ）吟行会を通して文芸の発表を行う事業（ふれあい吟行会）

内容： 短歌、川柳、俳句の題材を求めて、活動に勤しむ仲間同士が近郊の景勝地を訪問する吟行会を開催しました。後日、成果は作品集としてまとめ配布することにより、今後の活動の一助としました。

開催日	参加人数	部 門	開催場所
5/24(木)	53 人	短歌、川柳、 俳句	六古窯を訪ねて (愛知県常滑市)

（ウ）美術、いけばな、茶道における文化活動の発表を行う事業

内容： 日本画・洋画・彫刻・陶芸・書道・写真・工芸美術の部門において、市内で活躍する作家と市内文化団体のコラボレーションによる芸術展等を開催しました。また、市内文化団体による「書道展」「いけばな展」「市民茶会」をそれぞれ開催しました。

部 門	開催日	参加人数	開催場所
陶祖茶会	4/14(土)	77 人	陶祖公園 「茶室竹露庵」
書道展	5/11(金) ～13(日)	421 人	文化センター 文化交流館
市民茶会	5/13(日)	519 人	文化センター 文化交流館
瀬戸ふれあい芸術展 (ふれあいコンサート)	10/31(水) ～11/4(日)	約 760 人	文化センター 文化交流館
ふれあい茶会	11/1(木) ～4(日)	289 人	文化センター 文化交流館
新春いけばな展	31.1/26(土) 27(日)	約 460 人	文化センター 文化交流館

新春茶会	31.1/26(土) 27(日)	705 人	文化センター 文化交流館
------	---------------------	-------	-----------------

(エ) 共催・後援等による市民文化活動の支援

内容： 市民団体等が行う文化芸術活動の共催又は後援を行うことにより、市民の文化芸術活動を支援しました。

事業名	開催日	開催場所	主催者
2019 瀬戸いけばな芸術展	31. 4/13(土) 14(日)	文化センター 文化交流館	瀬戸いけばな協会

3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業（公益目的事業3）

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業（埋蔵文化財調査事業）

内容： 埋蔵文化財を適切に保護し活用するために、発掘調査や重要遺跡の保存のための試掘調査を行い、その考古学的な調査結果・研究成果を報告書にまとめて公開するとともに、出土遺物を適切に整理・保管し博物館展示等に活用できるようにしました。

(ア) 埋蔵文化財の保護・保存のため、発掘調査や試掘調査を行う事業（発掘調査）

	市内遺跡発掘調査	市内遺跡発掘調査
遺跡名	若宮遺跡(確認調査)	内田町遺跡(確認調査)
所在地	瀬戸市若宮町・山口町	瀬戸市内田町
調査面積	6 9 m ²	5 7 m ²
遺跡の性格	散布地	集落
遺跡の時期	古墳時代	縄文時代・中世
主な遺構	土抗・ピット	遺物包含層
主な遺物	須恵器・土師器	土器・山茶碗

	穴山窯跡発掘調査	井田テニスコート確認調査
遺跡名	穴山窯跡(発掘調査)	井田城跡(確認調査)
所在地	瀬戸市山路町	尾張旭市井田町
調査面積	1,000 m ²	155 m ²
遺跡の性格	窯跡	城跡
遺跡の時期	鎌倉時代	戦国時代
主な遺構	灰原	井戸状遺構
主な遺物	山茶碗・施釉陶器	山茶碗

	O-G-17号窯跡確認調査	O-G-17号窯跡発掘調査
遺跡名	折戸(O)-G-17号窯跡(確認調査)	折戸(O)-G-17号窯跡(発掘調査)
所在地	日進市藤塚	日進市藤塚
調査面積	10 m ²	15 m ²
遺跡の性格	窯跡	窯跡
遺跡の時期	鎌倉時代	鎌倉時代
主な遺構	灰原・遺物包含層	灰原
主な遺物	山茶碗・甕	山茶碗・甕

(イ) 出土品の整理、発掘調査資料の整理を行う事業(整理作業)

遺跡名	所在地	発掘年度
東洞A窯跡	瀬戸市東洞町	平成26年度
桂蔵窯跡他	瀬戸市西茨町	平成27年度
品野西遺跡	瀬戸市品野町	平成28年度
神川町遺跡	瀬戸市神川町	平成28年度
白坂雲興寺遺跡	瀬戸市白坂町	平成29年度
O-110号窯跡	日進市米野木町	平成29年度

穴山窯跡	瀬戸市山路町	平成30年度
井田城跡	尾張旭市井田町	平成30年度
O-G-17号窯跡	日進市藤塚	平成30年度
旧山繁商店	瀬戸市仲切町・深川町	

(ウ) 成果をまとめた報告書を刊行し公開する事業（報告書作成）

報告書名	体裁	発行数
第67集 白坂雲興寺遺跡発掘調査報告書	A4版 50頁	400冊
第68集 折戸(O)-110号窯跡発掘調査報告書(Ⅱ)	A4版 74頁	300冊
第69集 市内遺跡発掘調査報告X	A4版 144頁	400冊

(2) 窯業史や文化財の調査・研究、資料の収集・整理を行い、成果の情報提供を行う事業

(ア) 瀬戸焼データベースの作成・情報提供を行う事業

内容： 全国の自治体、財団等が発刊した受領図書から瀬戸焼に関する情報を抽出し、全国から出土した瀬戸焼を種類や時代ごとに抽出可能なデータベースの構築、成果を公表するもので、平成30年度は再構築作業を行いました。

・新規図書登録 1,120件

(イ) 瀬戸焼を中心とした文化財に関する情報提供を行う事業

内容： 「埋蔵文化財センター研究紀要 第21輯」を刊行しました。

(3) 文化財に関する学習活動の機会を提供する事業（普及啓発事業）

(ア) 瀬戸焼を中心とした窯業史についての講演会を開催する事業（歴史講演会）

演 題		講 師	
巨大都市・江戸の誕生と瀬戸美濃		長佐古真也氏 (公益財団法人東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター)	
開催日	開催場所		入場者数
平成30年9月23日（日）	愛知県陶磁美術館講堂		約70人

(イ) 瀬戸焼をテーマとした企画展示を行う事業（文化財企画展）

事業名	開催期間	開催場所	入館料	入館者数
瀬戸窯の復興－黎明期の江戸時代窯業	9/15～ 10/14	愛知県陶磁美術館ギャラリー	無料	1,473 人

(ウ) 瀬戸焼の歴史や民俗、産業史に関する常設展示を行う事業（瀬戸蔵ミュージアム常設展示）

内容： 瀬戸の伝統産業であるやきものづくりを核に、瀬戸の特徴的な建物のジオラマ復元や窯業関連道具の展示及び、瀬戸焼の歩みなどを紹介する常設展示の一部入れ替えを行いました。

(エ) 歴史・発掘調査成果等の企画展示を行う事業（文化財企画展）

事業名	開催期間	開催場所	入館料	入館者数
むかしの道具展	30.1/20～ 4/15	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	大人 500 円 高大生・65 歳以上 300 円	18,657 人
開業 30 周年 愛知環状鉄道の歩み	30.1/27～ 4/22	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室		18,071 人
愛知県陶磁器技能士会展	4/21～ 7/8	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー		5,138 人
新出土品展 陶祖公園は窯ざかり	4/28～ 7/29	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室		5,747 人
土の詩 －愛陶工陶芸部会展－	7/14～ 9/30	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー		9,154 人
明治 150 年記念 明治時代の瀬戸窯業～超絶技巧の世界～	8/4～ 11/4	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室		11,009 人
秋の窯めぐり展 －赤津・品野・水野の窯屋－	10/6～ 11/11	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー		3,813 人
建物のキオク－瓦・タイル・テラコッタ－	11/10～ 31.2/3	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室		9,503 人

SAMS 陶展	11/17～ 31.1/20	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー		6,025 人
ガラス乾板で写された昔の瀬戸の風景	31.1/26 ～4/21	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー		10,957 人 (～3/31)
新収蔵品展 2012－ 2018	30.2/9 ～5/12	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室		8,619 人 (～3/31)

(オ) 文化財、史跡の見学会等を行う事業（文化財見学会）

事業名	開催日	内 容	参加者
展示説明会	9/23(日) 10/6(土)	瀬戸焼の歴史と企画展示解説	合計 59 人

(カ) 学校や市民の学習会に講師等を派遣する事業（講師等の派遣）

依 頼 者	派遣日	内 容	対 象
幡山東小学校	5/7(月)・9 (水)	塚原古墳群の見学及び出土品に関する体験学習、土器観察	6 年生 74 人
陶原小学校	5/8(火)	6 年生社会科の歴史学習・総合的な学習の地域学習「瀬戸の古墳を知ろう」	6 年生 92 人
幡山西小学校	5/10(木)・ 14(月)・17 (木)	瀬戸市の出土品についての説明・体験学習、埋蔵文化財センターの仕事についての説明等	6 年生 94 人
八幡小学校	5/15(火)・ 16(水)	6 年生社会科の歴史学習・総合的な学習の地域学習「瀬戸の古墳を知ろう」	6 年生 46 人
品野台小学校	5/23(水)	上品野蟹川遺跡出土品に関する体験学習等	6 年生 15 人
西陵小学校	5/30(水)	瀬戸市の出土品に関する体験学習等	6 年生 115 人
日進市教育委員会	11/17(土)	にしん文化財ガイド育成講座 「古窯～香久山古窯について」	ガイド 8 人

4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業（収益事業1）

当財団が管理運営している文化センターの利用促進や空き時間の有効利用を図るため、公益目的事業以外に利用する個人や団体などに貸与しました。

Ⅲ 庶務の概要

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回 平成30年 4月10日	(1) 評議員会の開催に関する件	原案どおり 可決	書面審議
第2回 平成30年 5月16日	(1) 平成29年度事業報告に関する件 (2) 平成29年度決算報告に関する件 (3) 第7回定時評議員会招集に関する件 (4) 職務執行状況報告	原案どおり 可決 〃 〃 了承	文化センター 文化交流館 21会議室
第3回 平成30年 6月27日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団理事長選定に関する件 (2) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団副理事長選定に関する件 (3) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団常務理事選定に関する件	役員名簿の とおり選定 〃 〃	書面審議
第4回 平成30年 11月19日	(1) 平成30年度収支予算書の変更に関する件 (2) 評議員会の開催に関する件	原案どおり 可決 〃	書面審議
第5回 平成31年 2月21日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団嘱託職員就業規程の一部を改正する規程に関する件 (2) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団臨時職員就業規程の一部を改正する規程に関する件 (3) 平成31年度事業計画書に関する件 (4) 平成31年度収支予算書に関する件 (5) 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (6) 臨時評議員会招集に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 21会議室

	(7) 臨時評議員会招集に関する件 (8) 職務執行状況報告	〃 了承	
--	-----------------------------------	---------	--

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回臨時 平成30年 4月27日	(1) 評議員の選任に関する件 (2) 理事の選任に関する件	加藤令吉を選任 太田公典を選任	書面審議
第7回定時 平成30年 6月21日	(1) 平成29年度事業報告に関する件 (2) 平成29年度決算報告に関する件 (3) 理事の選任に関する件	原案どおり可決 〃 役員名簿のとおり選任	文化センター 文化交流館 21会議室
第2回臨時 平成30年 11月29日	(1) 平成30年度収支予算書の変更に関する件	原案どおり可決	書面審議
第3回臨時 平成31年 2月28日	(1) 理事の選任に関する件	横山彰を選任	書面審議
第4回臨時 平成31年 2月21日	(1) 平成31年度事業計画書に関する件 (2) 平成31年度収支予算書に関する件 (3) 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (4) 評議員の選任に関する件	原案どおり可決 〃 〃 涌井康宣を選任	文化センター 文化交流館 21会議室

(3) 監査会

実施年月日	監査事項	監査結果	会場
平成30年 5月7日	平成29年度事業報告及び決算	適法適正 処理	文化センター 文化交流館 21会議室

(4) 役 員

役職名	氏 名	任 期
理事長	伊藤 保徳	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
副理事長	亀谷 政代司	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
常務理事	加藤 慎也	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	深見 和博	平成30年6月21日から平成30年12月31日まで
理 事	横山 彰	平成31年2月28日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	水野 和郎	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	二宮 あづさ	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	太田 公典	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 唐三郎	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 和守	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 勝之	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	小澤 修	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	山崎 康永	平成30年6月21日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(5) 評議員

役職名	氏 名	任 期
評議員	青山 一郎	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	宮本 雅美	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	長江 重和	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

評議員	杉山 仁朗	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	鈴木 政成	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	田中 博晶	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	蟹井 富貴	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	安田 文吉	平成28年6月9日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 令吉	平成30年4月27日から令和元年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	横山 彰	平成28年6月9日から平成31年2月20日まで

(6) 職員数

区 分	事務局		
	業務課	埋蔵文化財センター	計
事務局長	1人(派)		1人
課 長 ・ 所 長	1人(派)	1人	2人
課長補佐・副所長		1人	1人
係 長 ・ 主 任	1人	2人	3人
主 事	2人(派)		2人
嘱 託	4人		4人
臨 時 (常勤)	2人	1人	3人
計	11人	5人	16人

(派) は瀬戸市からの派遣職員

区 分	管理事務所			
	文化センター	新世紀工芸館	瀬戸染付工芸館	計
管理事務所長	1人	1人(派)	1人(派・兼)	2人
嘱 託	6人	3人	2人	11人
臨 時 (常勤)		3人		3人
計	7人	7人	2人	16人

(派) は瀬戸市からの派遣職員

IV 附属明細書

事業報告に係る重要な事項は全て前節までに記載してあるため、附属明細書として記載する事項はありません。

